他自治体における総合計画策定にかかる市民参加の実施状況一覧

参考資料１

【対象自治体】　県内自治体・類似団体・同人口規模の自治体でＨ２７～Ｈ２９に総合計画を策定した自治体（51自治体）

	市民会議等					アンケート等		
	複数回（４回以上）	単発（１～３回程度）						
	一般市民	一般市民	子ども・若者	関係団体等ヒアリング	地域別懇談会	市民	子ども・若者	その他
概要	固定したメンバーで複数回開催し、将来像、課題、分野別の取組など多岐にわたって意見交換を行う。	１～３回程度で、１つのテーマについて意見交換を行う。	小学生、中学生、高校生、大学生等がまちづくりについて意見交換を行う。1・2回程度の開催が多い。	市民団体、各団体、企業等にヒアリング行い、活動内容、課題、今後のまちづくり等の意見を聴取する。	中学校区、まちづくり協議会などの単位で、まちづくりの方向、課題などの意見交換を行う。	まちの満足度や今後のまちづくりに関する市民意見を把握する。	まちの満足度や将来の居住意向等について、小学生、中学生、高校生、大学生の意見を把握する。	－
メリット	将来像、分野別の課題、数値目標など多岐にわたる内容の意見交換やその内容を繰り返し検討することで深めることができる。	参加者の負担が小さく、一般市民が参加しやすい。	次世代の意見を把握することができる。 子ども・若者が市民参加の経験を積むことができる	現場での活動を踏まえた、特定分野の意見を把握することができる。	地区別にまちづくりの方向、課題などを把握することができる。	無作為抽出により広く市民の意見を把握することができる。	次世代の意見を把握することができる。 子ども・若者が市民参加の経験を積むことができる。	－
デメリット	参加者の負担が大きい。	多岐にわたるテーマの意見交換が難しく、意見交換をしやすいテーマとなる。	まちづくり等の知識、生活圏が限られ、同じ場合が多く、多様な意見がでにくい。	活動を軸とした意見となるため、俯瞰的な意見を把握することが難しい。	地区別の意見となるため、総合計画で地区別計画を策定しない場合に、計画へ反映しづらい。	年代別に回答率に差があり、若年層の回答率が低い	まちづくり等の知識、生活圏が限られ、同じ場合が多く、多様な意見がでにくい。	－
実施割合	51.0% （26/51）	39.2% （20/51）	37.3% （19/51）	23.5% （12/51）	35.3% （18/51）	90.2% （46/51）	21.6% （11/51）	35.3% （18/51）
6次	○ 【市民会議】	－	－	必要に応じて	○ 【中学校区別】	○ 【市民意識調査】	○ 【高校生意識調査】	○ 【転入者ｱﾝｹｰﾄ】
5次	○ 【市民会議】 各団体の代表や公募の市民など20人で構成する「草津市総合計画策定市民会議」を13回開催。（全体会と分野別に検討するための４つの部会を設置（職員20人で構成するﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄﾁｰﾑも参加）	○ 【座・でぃすかす】 無作為抽出した市民１８人によるグループワークを３回開催（参加依頼：2,000人（無作為抽出）、参加承諾：90人、参加：18人（90人から抽選））	－	－	－	○ 【市民意識調査】 18歳以上1,013件/3,000件（回収率33.8%）	－	－
主な事例	【北海道 小樽市】 「小樽市民会議」と題し、80人規模、全５回開催。市民提言を取りまとめた 【茨城県 筑西市】 「ちくせい未来会議」と題し、58人で5回開催。「福祉・健康」「都市・産業」「教育・文化」「住民・生活」の4部会 【埼玉県 入間市】 「入間市次期総合計画基本構想検討市民会議」と題し、21人、12回開催。21人は公募委員で構成 【滋賀県 長浜市】 「長浜の未来をつくるまちづくり市民懇話会」と題し、まちづくり活動に関わる市民17人、5回開催。4つの「目指すまちの姿」と協働・連携の方向性を提言 【福岡県 大牟田市】 「まちづくり市民ワークショップ」と題し、50人規模で7回開催 【宮崎県 延岡市】 「市民ワーキンググループ」と題し、48人で5回開催。「交流連携班」「産業振興班」「地域づくり班」「人づくり班」「都市環境班」「行財政運営班」の6つの班により構成	【埼玉県 朝市】 「あさか お・も・て・な・し カフェ」と題し、ワールドカフェ形式の市民懇談会を1回開催。77人が参加 【千葉県 成田市】 「 NARITAみらい☆デザイン会議」と題し、公募市民25人、職員27人の計52人で1日のプログラムで1回開催。総務部会・健康福祉部会・教育部会・都市建設部会・市民環境部会の5部会に分かれて検討 【滋賀県 大津市】 大学生、女性、外国人、無作為抽出による市民など異なる対象で各1回のワークショップを実施。「大津のまちがこんなふうになったらいいのに」「大津の将来像」について意見交換 【滋賀県 長浜市】 「長浜まちづくり100人委員会」を1回開催し、 10～30年後、市民が幸福を感じながら暮らすことができる長浜のまちをテーマに話し合い 【鹿児島県 霧島市】 「KIRISHIMAみらいカフェ」と題し、「市の魅力、理想の未来像、自分たちにできること」についてワールドカフェを1回開催し、73人が参加	【北海道 小樽市】 中学生を対象としたワークショップを実施。市内全12中学校から各校2人ずつ計24人が参加 【石川県 白山市】 小学生子ども会議を27人で2日間開催。高校生・大学生51人によるワークショップを1回開催 【静岡県 富士宮市】 市内中学校の生徒代表39人による中学生会議を2日間開催。1日目はワールドカフェ、2日目はグループワークを実施 【愛知県 稲沢市】 名古屋文理大学、愛知文教女子短期大学の学生による、まちづくり提案 【滋賀県 大津市】 市長と大学生との意見交換会を開催 【滋賀県 長浜市】 中高校生が48人、1回WSを開催。小中学生作文、絵画コンテストを開催 【滋賀県 甲賀市】 中高生による意見交換会を開催 【大阪府 門真市】 門真市子ども議会（中学生議会）から意見聴取	【東京都 武蔵野市】 これからの施策の方向性などについて意見交換を行う場として、策定委員会主催による関係団体意見交換会を開催（予定） 【静岡県富士宮市】 分野別に67団体に対し、ヒアリング調査 【静岡県 掛川市】 市内9団体の役員などから、「掛川市の課題」「掛川市が重点的に取り組むべきこと」など、市政全般について幅広く聞き取り調査 【愛知県 瀬戸市】 参加団体17団体（NPO法人、民生委員・児童委員協議会、PTA連絡会、地区社協会長連絡会、など） 【愛知県 稲沢市】 市内企業・商工会議所・商工会、農業者、市民活動団体、大学・短大・高校、不動産業者などを対象にヒアリング調査を実施 【滋賀県 大津市】 市内の産業、福祉、医療、都市計画、教育、文化、観光など様々な分野で活躍されている22名に「まちのイメージ」「強み」「重点とすべき取り組み」などをヒアリング	【福島県 会津若松市】 地区別ワークショップを10地区11回195人（延べ）、開催。地区別ワークショップではまちづくりの課題等を検討 【茨城県 土浦市】 中学校区別に開催し、延べ77人出席。課題、今後のまちづくりについて意見交換 【長野県 飯田市】 地域協議会で2年間検討し、地区別計画として策定、別途分野別の検討会議も設置 【滋賀県 大津市】 7地域ごとに2回開催。参加者は1回目141人、2回目125人。自治会からの推薦を受けた者が参加（都市計画マスタープランの検討と合せて実施） 【大阪府 泉佐野市】 14地区で開催。計画案の報告、説明 【岡山県 津山市】 連合町内会支部単位で市内19カ所にて開催し、延べ692人が参加する中で市民から率直な意見を聴取 【福岡県 飯塚市】 12地区。計画案の報告、説明	【北海道 小樽市】 18歳以上1,172件/3,000件（回収率39.1%） 【茨城県 古川市】 19歳以上609件/3,000件（回収率20.3%） 【千葉県 成田市】 15歳以上4,459件/10,000件（回収率44.59%） 【東京都 国分寺市】 18歳以上977件/3,000件（回収率32.5%） 【愛知県 稲沢市】 16歳以上1,096件/3,000件（回収率36.5%） 【滋賀県 大津市】 18歳以上1,388件/3,000件（回収率46.3%） 【鳥取県 米子市】 16歳以上1,057件/3,000件（回収率35.2%） 【鹿児島県 霧島市】 18歳以上880件/2,200件（回収率40.0%）	【岩手県 一関市】 中学３年生・高校２年生を対象にアンケート 【茨城県 古河市】 中学2年生・高校２年生にアンケート 【埼玉県 朝霧市】 12～17歳以上にアンケート364件/1,000件（回収率36.5%） 【岐阜県 多治見市】 小学校6年生・中学校3年生にアンケート 【愛知県 江南市】 市内中学校3年生全生徒にアンケート（960件） 【愛知県 稲沢市】 高校２年生・大学２年生にアンケート 【滋賀県 甲賀市】 成人式でのアンケート 【鳥取県 米子市】 市内中学３年生全生徒 【福岡県 大牟田市】 「ぼくたち、私たちが描く未来のまち・おおむた」をテーマに絵画・作文を募集 【福岡県 筑紫野市】 市内高校・大学にアンケート	【岩手県 一関市】 企業アンケート 【茨城県 古河市】 職員アンケート 【静岡県 掛川市】 人口減少問題対策の市民アイデア募集実施（意見41件） 【静岡県 富士宮市】 インターネットでまちづくりの提案を募集 【愛知県 稲沢市】 稲沢市への転入が期待される20歳以上の方（愛知県尾張地域の在住・在勤者/首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）の在住者）に対してのネットアンケート実施（ネットリサーチ：会員制ネットリサーチ企業の登録者の属性を基に回答者を抽出。その後、一次調査を行い、住み替え意向のある人を調査対象として選定） 【滋賀県 甲賀市】 転入・転出者アンケート 【滋賀県 米原市】 七夕アンケート（公民館、図書館来館者を対象にした短冊記入型のアンケート） 【大阪府 門真市】 事業者対象、地域活動団体対象にアンケートを実施